

日本獣医学会企画

日本獣医学会賞受賞講演

3月31日(木) 第1会場

13:30~15:00

座長: 梅村孝司 (北大)

- 野生動物と家畜に広く伝播するパラポックスウイルス感染症の診断法の開発と病原性解析……………75
○猪島康雄 (岐阜大)
- 炎症に伴う消化管マクロファージを介した消化管運動機能障害の分子機構……………76
○堀 正敏 (東大)

越智賞受賞講演

3月31日(木) 第1会場

13:30~15:00

座長: 神田尚俊 (農工大)

- フラビウイルス感染症の疫学的研究……………77
○高島郁夫 (北大)

プレナリーセッション

3月30日(水) 第2会場 演題番号 PL-1~PL-10

9:15~12:00

座長: 汾陽光盛 (北里大)、神田尚俊 (農工大)

- PL-1 ウシ胎盤形成過程において機能を発揮する新規内在性レトロウイルス由来遺伝子の同定……………78
○仲屋友喜¹、越 勝男^{2,3}、木崎景一郎^{2,3}、馬場健司⁴、今川和彦⁵、橋爪一善^{2,3}、宮沢孝幸¹
(¹京都大学 ウイルス研究所 細胞生物学研究部門 信号伝達学研究分野、
²岩手大 獣医生理学研究室、³岐阜大院連獣、⁴山口大 獣医寄生虫病学研究室、
⁵東大院 農学生命科学研究科 動物育種繁殖学研究室)
- PL-2 ウエストナイルウイルスの国内侵入時に想定される感染伝播とウマの診断における問題点……………78
○白藤浩明¹、金平克史²、久保正法³、芝原友幸⁴、神尾次彦¹
(¹動衛研 九州支所、²動衛研 人獣感染症研究チーム、³動衛研 動物疾病対策センター、
⁴動衛研 疫学研究チーム)
- PL-3 脊髄を介したグレリンによる大腸運動調節機構……………79
○平山晴子¹、椎名貴彦¹、藏本博史²、志水泰武¹
(¹岐阜大院連獣 獣医生理、²京都工繊大院 応用生物・細胞機能学)
- PL-4 ベクターコントロールによる東海岸熱新規防除法の探索……………79
○山田慎二^{1,2}、今内 覚¹、今村彩貴¹、Martin Simmunza³、Andrew Nanbota³、小沼 操¹、
村田史郎¹、大橋和彦¹ (¹北大 獣医・感染症、²京都微研、³ザンビア大学獣医学部)

- PL-5 狂犬病ウイルスN蛋白質が関与する病原性発現機構の解明80
 ○正谷達膳¹、伊藤直人^{1,2}、中川敬介¹、安部昌子²、山岡理子¹、杉山 誠^{1,2}
 (1岐阜大院連獣、2岐阜大 応用生物科学部 人獣共通感染症学研究室)
- PL-6 糖代謝産物メチルグリオキサルの血管反応性に対する作用機序解明80
 ○向田昌司 (北里大 獣医・獣医薬理)
- PL-7 骨髄間質細胞によるイヌ脊髄損傷の治療に関する研究81
 ○西田英高^{1,2}、中山正成²、小路祐樹¹、杉浦喜久弥¹、鳩谷晋吾¹、鈴木義久³、井出千束⁴、山手丈至⁵、
 桑村 充⁵、小谷猛夫⁵、稲葉俊夫¹
 (1大阪府大院 先端病態解析学、2中山獣医科病院、3北野病院、4藍野大学 作業療法学科、
 5大阪府大院 統合生体学)
- PL-8 動物用生物製剤への内在性レトロウイルスの迷入とその危険性評価81
 ○吉川祿助^{1,2}、佐藤英次¹、下島昌幸³、前田 健³、宮沢孝幸¹
 (1京都大学 ウイルス研究所 細胞生物学研究部門 信号伝達学研究分野、
 2京都大学 人間・環境学研究科 相関環境学専攻、
 3山口大 農学部 獣医学科 獣医微生物学研究室)
- PL-9 第二世代超音波造影剤ソナゾイドを用いた造影超音波検査による犬の肝臓および脾臓腫瘍の診
 断に関する研究82
 ○中村健介¹、高木 哲²、山崎真大¹、大田 寛¹、佐々木東¹、村上正紘¹、田村 悠¹、
 滝口満喜¹ (1北大 獣医内科、2北大 獣医外科)
- PL-10 ナノ粒子を利用した抗原輸送担体の新規ワクチン開発における有用性に関する研究82
 ○蛇島武久¹、弓場英司²、河野健司²、Pallavi Ananda Kadengodlu³、多田誠一³、劉 明哲³、
 伊藤嘉浩³、竹嶋伸之輔¹、間 陽子¹
 (1理化研 分子ウイルス学特別研究ユニット、
 2大阪府大院 工学研究科 物質・化学系専攻応用化学分野、
 3理化研 伊藤ナノ医工学研究室)